

前橋育英 進路通信



「挑戦」と「継続」

前橋育英高等学校進路指導部

2020年12月7日 第3号

3年0学期に向けて

12月になりました。高校2年生にとって進路実現のための大きな分岐点となる時期です。大学進学を考える上で、高校2年生3学期を高校3年生0学期という言い方をすることがよくあります。つまりこの12月で自分自身が受験生であるという決意と、これまでの学習の整理をしっかりとしなければならないのです。模擬試験や実力診断テストでも志望校を記入するようになりました。そしてそれぞれの志望校に対する学力状況が全国的なデータをもとにA～Eと判定されます。しかし第1志望を今の学力で決める必要は決してありません。本気で目指す大学であれば、合格するために努力できるはず。今みなさんに求めるのは、第1志望校合格にふさわしい学習量すなわち努力です。12月7日(月)～18日(金)までは三者面談期間となり、短縮授業になります。自分自身を見つめ、学習の振り返りをする時間が十分にとれるはず。定期試験や模擬試験の復習をしっかりと進めましょう。試験で間違えた問題は「自分の伸びしろ」です。“Think positively is one of the best ways to improve yourself.”今の時期はやればやるほど自分を高めることができます。できないことを嘆くのではなく、できるようになるために前を向いて進んでください。

3年0学期を充実したものにするために、これまでの学習を振り返り、進路実現に向けて何が必要なのかを具体的に把握しましょう。

学習習慣チェック&受験勉強をスタート

下記項目で自分が取り組んでいるものをチェックしてみましょう

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 平日2時間以上、休日3時間以上学習している | <input type="checkbox"/> 平日の学習開始時間を固定している |
| <input type="checkbox"/> 起床就寝時間が固定している | <input type="checkbox"/> ただ暗記するのではなく理解して覚えている |
| <input type="checkbox"/> 間違えた問題は解き方を調べている | <input type="checkbox"/> 1週間単位の学習計画を立てている |
| <input type="checkbox"/> 1週間単位の学習時間を記録している | <input type="checkbox"/> 教科ごとによるべきことが決まっている |
| <input type="checkbox"/> 学習のルーティンがある | |

希望進路・志望校を明確にしよう

希望進路実現に向けて高校2年生2学期までに志望校を決めることが大切だと多くの人が言っています。その理由は「志望校が決まれば、合格のために何が必要かわかる」「学習に対するモチベーションが上がる」などです。志望校が決まると受験科目が決まりますので、その科目については授業内容の学習+αが求められます。さらには1年次に履修した科目であれば、2年次には授業がないので自分で計画的に取り組まなければなりません。入試方式についても、一般選抜(大学入学共通テスト・国公立大学2次試験・私立大学一般入試)、学校推薦型選抜、総合型選抜などで必要とされる志望理由書や活動記録などを早めに考えることもできます。

進路意識チェック(以下の質問にすぐに答えられますか)

- あなたの希望進路は何ですか
- その大学を志望している理由は何ですか。
- その学部・学科を志望した理由は何ですか。
- 進学後や大学卒業後に「やりたいこと」「なりたいもの」はどんなことですか。
- 自分がその大学や学部・学科で学んでいる姿がイメージできますか。

英語外部試験について

文部科学省が計画していた大学共通テストでの英語外部試験利用は中止となりましたが、独自で英語外部試験の成績を利用する大学が年々増加しています。大学、短大はもちろん専門学校でも英語外部試験の成績を利用することができる学校があります。一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜でそれぞれ出願資格や得点換算、得点加算さらには英語の試験免除など多様です。英語外部試験の中でもっとも利用されている試験が実用英語技能検定です。現在、英検には3種類の方式があります。以下2つが高校生の受験が多い方式です。

従来型: 1次試験(筆記試験)で「読む・聞く・書く」、2次試験(面接)で「話す」の4技能を測定し、計2日間で実施する。1次試験は紙の問題冊子を利用し、マークシートに解答。2次試験は対面式。1次試験合格者しか2次試験を受験できない。年3回実施。学校申込可。

S-CBT: 英語4技能「読む・聞く・書く・話す」の測定を1日で実施。コンピュータ上に表示される問題を、マークシートに解答。「話す」についてはヘッドセットを装着し解答を録音する吹込み式。出題内容、難易度、採点基準は従来型と同じ。群馬県では前橋会場、高崎会場で毎月実施。個人申込のみ。

英検の入試での活用は「資格」(英検2級取得者)と「スコア」(CSE1980)の2種類があります。3年次まではどちらの受験方式でも大きな違いはありませんが、3年次の受験では志望する大学が、資格を求めるのかスコアを求めるのかに応じて受験方式を選択する必要があります。もちろん従来型とS-CBTの両方を受験することも可能です。

令和3年度入試において、大学独自の英語試験を実施せず、他教科の試験+英語外部試験の成績で合否判定を行う大学があります。こうした大学が今後増えることも予想されます。英検は進路実現に向けた有用な手段になるだけでなく、履歴書にも記載できる世間に認知された立派な資格です。グローバル社会で生き抜くためにも積極的にチャレンジしましょう。

本校2年生の今後の日程

12月7日(月)～18(金)	三者面談期間(ⅠⅡⅢ類は2年次の科目選択決定)
12月10日(木)	リクルート到達度テスト【ⅠⅡ類】
12月23日(水)	2学期終業式
12月25日(金)～27日(日)	冬期特別講義
1月16日(土)17日(日)	大学入学共通テスト(3年)
1月23日(土)	ベネッセ総合学力テスト

*進路年間行事計画記載の1月実力診断テストは10月実施に変更、大学入学共通テスト同日体験は中止になりました。